

# 都筑区 暴力団追放 推進協議会 だより

発行  
都筑区暴力団追放  
推進協議会  
電話 949-2270

暴力追放  
三ない運動+ワン  
暴力団を  
恐れない！  
金を出さない！  
利用しない！  
+協力しない！

## 第30回(令和6年度)都筑区暴力団追放推進協議会の総会 5月29日(水) 都筑警察署4階講堂にて開催

総会は横田副会長(兼総務委員長)の司会で開始。

冒頭、岩嶋会長からご挨拶をいただき、続いて来賓代表として下山都筑警察署長・佐々田都筑区長・吉野都筑区連合町内会自治会長からご挨拶を賜りました。

その後、議案が審議され議案通り承認されました。

岩嶋会長が防犯協会長および連合自治会長を退任されることに伴い、今期は会長職が空席となります。

総会終了後、県警本部暴力団対策課・吉原巡査部長より「最近の暴力団情勢について」講演をいただきました。



令和5年度

### 理事会報告

●常任理事会(令和5年4月7日)総会準備・キャンペーングッズの選定について協議

●第1回理事会(令和5年7月18日)現在の活動実況の報告・今後の計画について協議し、「区民まつり」でのキャンペーン実施を決定。

●第2回理事会(令和5年12月1日)現在の活動実況の報告・今後の計画について協議し、12月の駅頭キャンペーン・春の暴排キャンペーンの実施を決定。

●第3回理事会(令和6年3月12日)令和5年度の活動報告・令和6年度の活動計画の承認が行われ、警察署からの暴力団の動向報告がなされました。

# 暴力団追放キャンペーン

各イベントにおいて、キャンペーングッズ（機関紙・ポケットティッシュを入れたエコバッグ）を配布し暴力団排除を訴える。

## ① 区民まつり

（令和5年11月3日）

例年通り警察署に一番近い区役所前に「暴追協」のブースを設け、役員・会員有志・事務局でキャンペーングッズを配布しました。



## ② 駅頭キャンペーン（令和5年12月1日）

センター南駅前 すきっぷ広場付近にて、役員はもとより会員の協力を頂き、夕方の帰宅時間に合わせて行い、お買物帰りの主婦・サラリーマン・学生などに暴排グッズを配布しながらアピール出来ました。

## ③ センター北まつり

（令和6年3月23日）

小雨まじりの天気でしたが、センター北駅前の芝生広場周辺で役員・会員有志・事務局がキャンペーングッズを配布しました。



## 暴排

### キャンペーン

都筑警察署 交通安全運動キャンペーンと共に暴排キャンペーンを1回実施致しました。

●令和5年9月21日（秋の全国交通安全運動キャンペーン）センター北駅周辺

## 令和6年度役員（敬称略）

※7月1日現在

会長 空席

副会長 横田 雅之

小原 寛司（都筑区警察官友の会事務局）

常任理事

加藤 恒雄（都筑交通安全協会会長）

木伏 慎治（都筑区商店街連合会長）

野田 正順（都筑区食品衛生協会副会長）

金子 光規（都筑区宅建暴追・防犯協事務局）

越石 浩司（都筑遊技場組合事務局）

理事

原木 浩国（東山田連合町内会長）

宮内 康一（山田連合町内会長）

木下 均（中川連合町内会長）

中山 敏明（都筑防犯協会会長）

辻田むつ代（かちだ連合自治会長）

村田 輝雄（新栄早洲連合町内会長）

栗原 晃司（都筑区懇和会会長）

持田 敏（都田連合町内会長）

前田 和廣（池辺町連合自治会長）

横手美枝子（佐江戸加賀原地区連合自治会長）

佐藤 力（川和地区連合町内会長）

萩野 幸男（在田南連合自治会長）

神原 正明（茨沢連合自治会長）

小島 宏一（茅ヶ崎南MGCRS連合自治会長）

高部 振司（ふれあいの丘連合自治会長）

（柚木在田南連合自治会長）

（都筑区学校警察連絡協議会長）

# 横断幕交換・修繕

## 区内の歩道橋29か所 (31枚)

神奈川県宅建協会横浜北支部、都筑区宅建暴追・防犯協、都筑区遊技場組合様のご協力のもと設置しています。

※本年度は、強風による破損や劣化により交換（新規作成）6枚・修理6枚を実施して頂きました。

※〈本年度の標語〉「暴力団 徹底排除の 街づくり」



きょうづか歩道橋 取付後



新田歩道橋 取付後

### 特殊詐欺に

注意して下さい！

#### オレオレ詐欺について

電話で息子や孫などを騙る者から、「鞆をなくした」「風邪をひいて、喉の調子が悪い」「携帯電話をなくした（盗まれた、壊れた）」などと言われても、必ず自分が把握している息子などの携帯電話を確認するようにしてください。

また、自宅に現金などを取りに行くと言われても、知らない人には、絶対に渡さないで下さい。

#### 還付金詐欺について

ATMで還付金は戻りません。犯人グループは「〇〇区役所です。医療費（保険料）の過払い金を還付しますので、今日中にATMに行ってください」などと言って、ATMに誘導し、携帯電話を通じて振込操作をさせます。

このように、携帯電話で通話しながらATMを操作している人は、還付金詐欺にハマりかけている可能性が極めて高いです。見かけましたら、警察への通報をお願いします。

池田 剛 (横浜青葉・都筑社交飲食連合 相合理事長)

内野 成夫 (都筑防犯指導員会長)

酒井雄一郎 (都筑遊技場組合長)

佐藤 昌彦 (都筑安全運転管理者会長)

#### 会計

佐野 隆史 (一社) 横浜建設業協会都筑区会

#### 監査

加藤 豊 (都筑区警察官友の会会長)

城田 栄一 (都筑事業所防犯協会会長)

#### 顧問

下山 幸男 (都筑警察署長)

佐々田賢一 (都筑区長)

吉野 富雄 (都筑区連合町内会自治会長)

(勝田茅ヶ崎地区連合町内会長)

#### 相談役

中山 昭 (都筑区福祉保健センター長)

増山 敬太 (都筑消防署長)

角田 隆雄 (都筑消防団長)

#### 参与

緒方 稔 (都筑警察署 刑事担当次長)

### 入会申込に関する お問合せは

事務局 電話 (949) 2270

FAX (949) 2280

暴追協の組織は、目的に賛同する関係機関、団体、事業所の代表者及び個人で構成されています。

着任のご挨拶



都筑警察署  
署長

下山 幸男

本年3月19日の人事異動で海老名警察署から着任しました下山でございます。よろしくお願いたします。

都筑区暴力団追放推進協議会の皆様並びに都筑区民の皆様におかれましては、平素より暴力団追放・排除活動を始め、警察業務の各般にわたり、深いご理解とご支援を賜り、紙面をお借りして御礼を申し上げます。

また、私の都筑区の印象は、自然が豊かで、街が整備され、商業施設なども充実しており、年齢や性別を問わず多くの方に好まれ、住むにも働くにも適した街ではないかと思っております。

また、街の至る所に「暴力を追い出す力みんなの輪」等の横断幕が多数掲げられており、暴力団排除に対する熱い思いを感じております。

そのような皆様の思いがあることで、暴力団排除の基本理念である「暴力団を恐れない」「暴力団に金を出さない」「暴力団を利用しない」等という暴力団に対する対決姿勢が確立され、それが都筑区全体に浸透しているのではないのでしょうか。

さて、最近の暴力団情勢については、暴力団員数が年々減少傾向にあります。特殊詐欺は依然として多く発生しています。特殊詐欺は、暴力団組織が組員等を主導的立場で深く関与させることで、有力な資金源の一つとしています。特殊詐欺で代表的なものは、オレオレ詐欺ですが、その他にも預貯金詐欺、遺付金詐欺、架空料金請求詐欺等があり、その手口は巧妙で多様に存在しています。犯人の動き掛けの多くは電話によるものです。電話でお金が出たら、まず詐欺を疑い電話を切り、すぐに家族等に相談して下さい。

当署としましては、特殊詐欺対策を含めた各種暴力団対策を一層強力に推進し、暴力団のいない安全安心な街・都筑の実現に向け、署員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き、区民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、都筑区暴力団追放推進協議会の益々のご発展と会員皆様のご健康、ご多幸を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

着任のご挨拶



都筑警察署  
刑事担当次長

緒方 稔

本年3月11日の人事異動で相模原警察署から着任いたしました緒方稔です。どうぞよろしくお願いたします。

都筑区暴力団追放推進協議会をはじめ都筑区民の皆様には、平素から暴力団追放・排除活動をはじめ、警察業務各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

都筑区内の暴力団排除活動につきましては、区内各所に見られる多くの暴力団追放の横断幕やキャンペーンの開催など、非常に暴力団排除気運が高く、活動が活発であると感じております。

県内では、暴力団の資金源になっている特殊詐欺の被害も多く発生しているほか、SNSなどで犯罪の実行役を募り、匿名性の高い通信手段を使って強盗や特殊詐欺を敢行する、いわゆる「匿名・流動型犯罪グループ」が治安対策上の大きな脅威となっております。

都筑警察署では、金融機関やコンビニエンスストアなど高齢者と接する機会が多い事業者等に対して、詐欺の被害に遭っている可能性のある高齢者や電子マネー購入希望者など利用者への声掛け、注意喚起をお願いしています。

また、区民の皆様には、特殊詐欺の被害に遭わないために、自宅の電話を常に留守番電話に設定することや迷惑電話防止機能機器を設定することなどの対策をお願いいたします。

今後皆様も安全で安心して暮らせる都筑区を実現するため、暴力団対策を強力に推進してまいりますので、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、都筑区暴力団追放推進協議会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

着任のご挨拶



都筑警察署  
刑事課長

諏訪 智

今春3月11日付けの人事異動で、麻生警察署から着任いたしました諏訪です。また同時に事務局の局長を務めることになりました。どうぞよろしくお願いたします。

これまで主に暴力団捜査の仕事に携わって来たこともあり、この都筑区の本協議会では活気ある啓発活動が展開されていることを耳にしておりました。皆様と手を携えることができることを大変光栄に思っております。

暴力団対策は、そもそも警察が責任を持って成し遂げなければならないところですが、このように地域の皆様方や都筑区など、関係機関の皆様方が全面的にバックアップしてくださることは、この上ない喜びであります。改めて感謝を申し上げます次第です。

折角の機会でありまして、私からは、暴力団の情勢についてお話をさせていただきます。令和6年1月1日現在の県内暴力団情勢は、96組織、勢力数1380人を把握しております。年々減少傾向にある中で、この数値が大きいと感じるのか、小さいと感じるのか、人によって見方はそれぞれかもしれませんが、しかしながら、暴力団排除では「暴力団の存在しない地域社会の実現」を目的としているところであり、0組織、0人を達成できる日まで、手を緩めることはできないのであります。

近年、暴力団の活動がわりつらくなってきました。決して、犯罪行為をしなくなるといったことではありません。潜在化したり、正常な社会システムに紛れ込んでいくことであり、危険性はさらに増しているのかもしれない。

その例として、社会問題化している特殊詐欺事件の背景に暴力団が関与していることが多くあり、犯罪組織の資金源となっていることも推察されます。

警察捜査の手腕が問われる新たな時代に突入していることですが、今後社会の敵である暴力団を弱体化させ、さらには壊滅すべく、地域・職域の皆様方との連携を一層強化する必要があります。

ごつ、安全で安心な都筑区の実現、更には、暴力団が存在しない健全な街づくりの醸成のために、皆様方のお力添えをいただき、その輪を広げていきたいと考えておりますので、今後ともご支援をお願いいたします。